

JARE59内陸旅行について

極地研 川村賢二

2015/9/29 極地雪氷分科会

59次 内陸旅行

主な場所と目的

- ・DF 第2期コア持ち帰り(172梱)、AWSデータ回収・メンテ、36本雪尺
- ・次期深層掘削候補地域 氷床・基盤レーダー、浅層コア掘削、AWS設置
- ・NDF地点 AWSデータ回収・メンテ、36本雪尺、GPS精密測位
- ・H128、みずほ、MD364 AWSメンテ
- ・ルート沿い雪氷観測・サンプリング、雪尺・雪尺網観測(兼モニタリング)
- ・内陸への燃料輸送、ルート整備

移動手段: DROMLANにて昭和またはS17へ入り、そこから雪上車で内陸旅行。

日程案: 10月下旬～11月中旬: DROMLANで南極入り、内陸往路3週間

11月下旬～12月初頭: ドーム到着: 最大2ヶ月の活動

1月下旬: 復路2週間: S30から氷輸送、S16で片付け・引継ぎ

2月上旬～中旬: DROMLANで帰国(昭和またはしらせの可能性あり)。

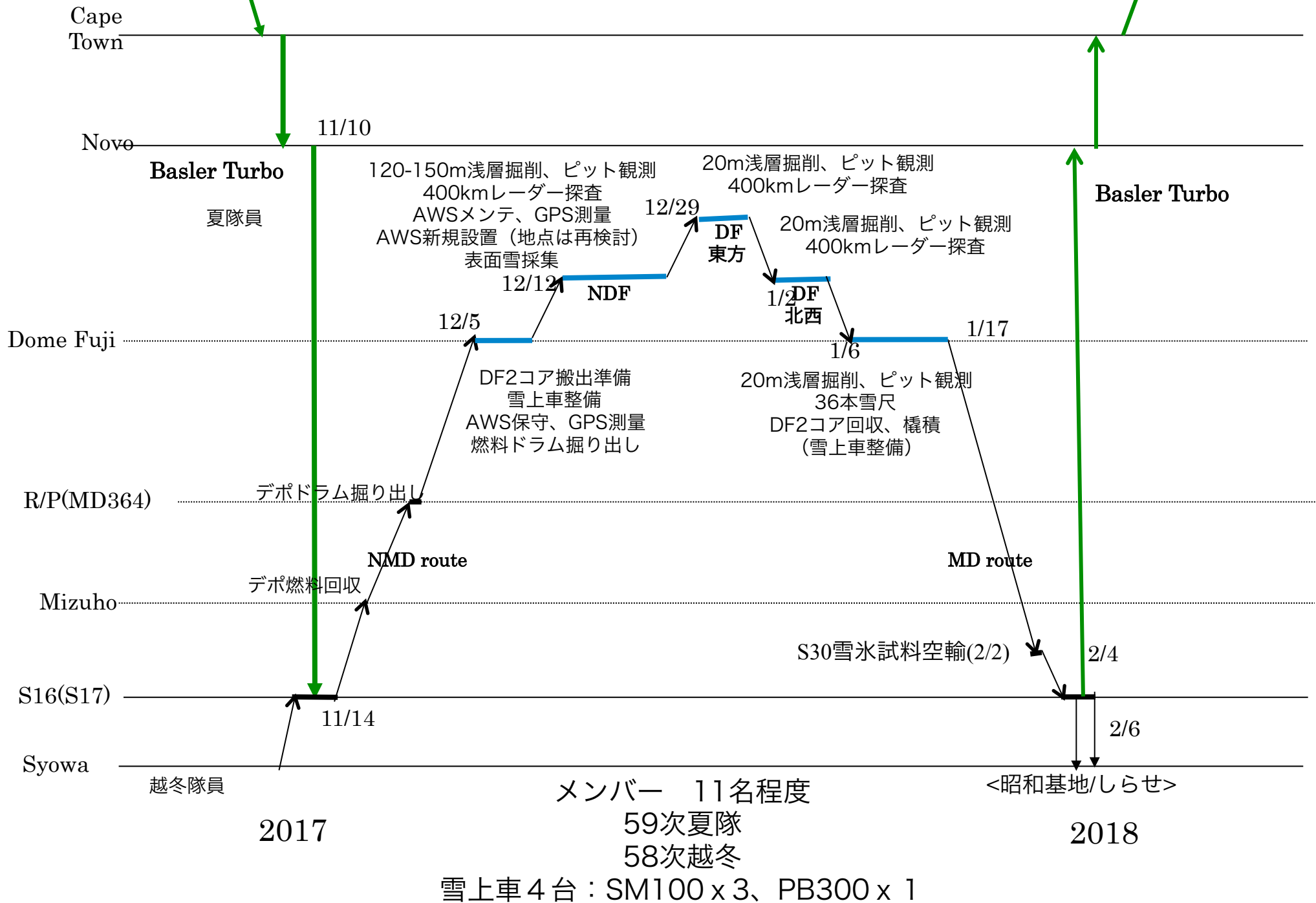
人員案: 10名程度

研究者候補: 川村賢二、藤田秀二、中澤文男、大野浩、大藪幾美

同行者候補: 繁山航(総研大)

設営系は3～4名(機械・医療・FA)

JARE59 行動計画案 (2016-07-06版)



59次:ドームふじ近傍の探査

○ 基盤が高く氷が薄めの地域
(59次での探査対象)
1~2カ所を絞り込んだ上で
60次での探査を実施

北
南

